

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 1. 物質 / 混合物および会社 / 企業の識別

##### 1.1 製品識別子

製品名： Edwards Drystar 2 冷却液  
他の識別方法： なし  
品番： H128-10-003、H128-10-004

##### 1.2 関連する特定の物質または混合物の使用法および忌避すべき使用方法

特定の使用用途： 業務用水質改良剤  
推奨しない取り扱い： データがありません

##### 1.3 安全データシート発行者の詳細

###### 英国地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards, Innovation Drive, Burgess Hill, West Sussex,  
RH15 9TW, United Kingdom

一般のお問い合わせ先  
Tel: +44 (0)8459 212223  
電子メール: info@edwardsvacuum.com

###### 日本地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards 日本  
EDWARDS JAPAN LTD.  
(販売およびサービス)  
千葉県八千代市  
吉橋 1078-1  
〒276-8523

一般のお問い合わせ先  
Tel: +81 47 458 8831

##### 1.4 24 時間緊急用電話番号

Chemtrec: 1-800-424-9300

#### 2. 危険の確認

##### 2.1 物質または混合物の分類

GHS 分類： 混合物  
規則 (EC) No. 1272/2008 に基づく分類： 分類されていません。  
指令 1999/45/EC に基づく分類： 分類されていません。

##### 2.2 ラベルの要素

危険を示す絵文字： 該当せず  
注意喚起のための文言： 該当せず  
危険説明： 該当せず  
予防措置の説明： 該当せず  
セーフティフレーズ S37 - 適切な手袋を着用してください

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 2.3 その他の危険

PBT 基準： 該当せず  
vPvB 基準： 該当せず  
その他の未分類の危険： 該当せず

#### 3. 原材料の構成および原材料情報

##### 3.1 物質

該当せず

##### 3.2 混合物

原材料	% 重量	CAS 番号	危険性の等級 *	危険表示 / 危険説明 *
プロピレングリコール	75 ~ < 90	57-55-6	該当せず	該当せず

\* 危険性の等級、危険表示および危険説明。これらの欄には、EU 指令 No 1272/2008( およびその改正を含む ) に基づき、原材料が危険物質として分類されている場合のみ記載を行い、十分的確かつ簡潔な表現方法ですべての原材料に関する危険を表示します。上記以外の合、この欄には「該当せず」と記載されます。

公示された危険表示および危険説明の全文は、第 16 章に記載されています。

#### 4. 応急処置の方法

##### 4.1 応急処置法の説明

眼： 直ちに、眼を大量の水で洗い流してください。なお、その際には、時々上下瞼を持ち上げながら洗ってください。コンタクトレンズをしている場合は、外してチェックしてください。最低 10 分間洗ってください。炎症が続く場合は、医師の手当てを受けてください。

皮膚： 皮膚の汚染部分を大量の水で洗い流してください。汚染された靴および衣服を脱ぎます。症状が現れた場合は、医師の手当てを受けるようにしてください。

飲み込み / 口腔： 水で口をゆすいでください。液を飲み込んだ場合は、その者を空気のきれいな場所に移動させ、呼吸を楽にして休ませます。冷却液を飲み込み、かつ、その者に意識がある場合、少量の水を与えてください。飲み込んだ液を吐かせようとしないでください。症状が現れた場合は、医師の手当てを受けるようにしてください。

吸入： 液を飲み込んだ場合は、その者を空気のきれいな場所に移動させ、呼吸を楽にして休ませます。症状が現れた場合は、医師の手当てを受けるようにしてください。

一般的アドバイス： なし。

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 4.2 最も重要な急性および遅発性の症状、効果

潜在的な急性健康影響：

眼：	重大な影響または危険は知られていません。
皮膚：	重大な影響または危険は知られていません。
飲み込み / 口腔：	重大な影響または危険は知られていません。
吸入：	重大な影響または危険は知られていません。

過度の曝露による症状：

眼：	データがありません
皮膚：	データがありません
飲み込み / 口腔：	データがありません
吸入：	データがありません

#### 4.3 応急措置の指示および要求される特別な治療

医師への注意：	症状に合った対処を行うようにしてください。大量の飲み込み、吸い込みの場合は、毒物の専門家に直ちに連絡を取ってください。
---------	---

### 5. 消火の方法

#### 5.1 消火剤

適合消火剤 火炎に適した消火剤を使用するようにしてください。

不適合消火剤： 報告されていません。

#### 5.2 物質または混合物から発生する特別な危険

火災および爆発の危険： 火中に置かれたか、または加熱された場合、圧力が高くなり、冷却液容器が破裂する場合があります。火災が発生した場合は、直ちに火災現場周辺からすべての従業員を避難させます。

危険な燃焼生成物： 分解生成物には、二酸化炭素および一酸化炭素が含まれる場合があります。

#### 5.3 消火要員向け情報

消火要員向け特別予防措置： 火災が発生した場合は、直ちに現場周辺からすべての従業員を避難させ、消火を行います。

消火要員用の特別な身体保護具： 消火を行う者は、適合保護具および陽圧で動作する全面型面体の自給式呼吸装置 (SCBA) を着用する必要があります。欧州規格 EN 469 に準拠した、ヘルメット、保護靴および手袋等の消火要員用衣類を着用することで、ケミカルインシデントにおける基本的なレベルの保護を図ります。

可燃特性について - 第 9 章を参照してください。

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

## 6. 事故による流出に対する措置

### 6.1 身体予防措置、身体保護具および緊急手順

緊急事態に対処する担当者以外の者向け： 身体に危険が生ずるような行動をとったり、または適切な訓練を受けずに行動したりしないでください。周辺のエリアから避難します。その場にいる必要がなく、かつ保護具を着用していない従業員が事故現場に入らないようにしてください。こぼれた冷却液に触れたり、その上を歩いたりしないでください。適切な身体用保護具（第8章を参照）を着用してください。

緊急時対応要員向け： こぼれた冷却液を処理するため特殊衣類が必要な場合は、第8章の適合および不適合素材、ならびに衛生基準に関する追加情報に注意してください。

### 6.2 環境に対する予防措置：

こぼれた冷却液が土壌、水路、配水管、および下水道に分散しないようにしてください。製品が、下水道、水路、土壌および大気に対して環境汚染を引き起こした場合は、関連当局に通知してください。

### 6.3 閉じ込めおよび拭き取り用物質および方法

必要に応じた身体防護服を着用してください：第8章を参照してください。注意：製品がこぼれた場所は滑りやすくなっています。

#### 大規模な流出

危険を発生させずに止められる場合は、漏れを止めます。容器をこぼれた場所から移動します。下水道、水路、地下室または密閉区域に流れ込まないようにしてください。流出した製品を廃液処理場に洗い流すか、または非可燃性の吸収材（例：砂、土、パーミキュライトまたは珪藻土）で吸い取って回収し、容器に保管します。第13章の説明に従って廃棄します。

#### 小規模な流出

危険を発生させずに止められる場合は、漏れを止めます。容器をこぼれた場所から移動します。水を撒いて濃度を薄めモップで拭き取るか、または乾燥した不活性物質を使用して吸収させ、適切な廃棄用容器に入れます。第13章の説明に従って廃棄します。

### 6.4 参照する他の章

身体保護具については第8章を着用してください。

廃棄時の注意に関する情報については第13章を参照してください。

## 7. 取り扱いおよび保管

### 7.1 安全に取り扱うための予防措置

製品を取り扱う時には常に身体保護具を着用していることを確認してください。第8章を参照してください。製品を使用している場所での飲食および喫煙は避けてください。良好な職場衛生を確保してください。使用后および飲食前には手を洗ってください。飲食を行う場所に入る前には、汚染された衣類を脱ぎ、身体保護具を外してください。

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 7.2 不適合物質情報を含む、安全な保管条件

自治体の規制に従って保管するようにしてください。オリジナルの容器または適合する素材の代替容器に保管してください。ラベルの貼付されていない容器に保管しないでください。環境汚染を防止するため、適切な漏洩防止装置を使用するようにしてください。使用しない場合は容器を硬く締めてください。開けた容器を注意して再密封し、漏れを防ぐため立てた状態にしておきます。

#### 7.3 特定の最終用途

データがありません

### 8. 曝露コントロール / 身体保護

#### 8.1 コントロールパラメータ

原材料	ACGIH - TLV	OSHA - PEL	職業曝露限度 EH40 (英国)
プロピレングリコール	確立された基準はありません	確立された基準はありません	10 mg/m <sup>3</sup> - 8 時間 TWA (粒子) 474 mg/m <sup>3</sup> - 8 時間 TWA (蒸気および粒子) 150 ppm - 8 時間 TWA (蒸気および粒子)

#### 8.2 曝露コントロール

適切な工学的制御：

特別の換気は必要ありません。良好な全体換気により、気中浮遊蒸気に対する従業員の曝露を十分コントロールすることができます。プロセスエンクロージャ、局所排気装置またはその他のエンジニアリング制御を使用して、作業者の曝露を推奨 / 法定限度以下に抑えます。洗眼場所および安全用シャワーが作業現場の近くで利用可能なことを確認してください。

身体保護の方法：

眼 / 顔の保護：

EN 166 1F に準拠したサイドシールド付き安全眼鏡、または対応規格に沿った他の安全眼鏡を着用し、液体の飛沫、ミストまたは蒸気への曝露を防止してください。

手 / 皮膚の保護：

対応規格に準拠した耐化学物質の不浸透性手袋を着用してください。4 - 8 時間 (破過時間)：ニトリルゴム

呼吸器保護：

通常の使用では必要ありません。

衛生基準：

化学製品を取り扱った後に飲食、喫煙をしたり、お手洗いを使用する場合および作業期間終了時は、手、前腕および顔を完全に洗ってください。汚染されている可能性のある衣服は、特殊な方法で適切に除染する必要があります。汚染された衣服は、再度着用する前に洗濯してください。汚染された靴は、再度使用する前に完全に洗浄してください。

その他の一般的保護：

対応規格に準拠したオーバーオールおよび靴を着用してください。

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 環境曝露コントロール：

環境保護法の要件に準拠しているかを確認するため、換気装置またはワークプロセス装置からの放出をチェックする必要があります。放出を許容可能なレベルまで低減させるためには、プロセス装置に対するヒュームスクラバ、フィルタまたはエンジニアリングの修正が必要な場合があります。

## 9. 物理および化学特性

### 9.1 基礎的な物理および化学特性に関する情報

外観	緑色の液体	融点 / 凝固点	データがありません	°C / °F
臭気	特性	初留点および沸点範囲	130 / 266	°C / °F
臭気閾値	データがありません	引火点	該当せず	°C / °F
pH	7 ~ 8 [濃縮 (% w/w):100%]	可燃性または爆発上限 / 下限	データがありません	°C / °F
蒸発率	データがありません	蒸気圧	データがありません	hPa
可燃性 (固形物、ガス)	データがありません	蒸気密度	データがありません	g/cm <sup>3</sup>
溶解度	冷水および湯に対する 容易な溶解性	相対密度	1.047	g/cm <sup>3</sup>
分配係数： n- オクタノール / 水	データがありません	自然発火温度	データがありません	°C / °F
爆発特性	データがありません	分解温度	データがありません	°C / °F
酸化特性	データがありません	粘度	データがありません	cSt

### 9.2 その他の情報

該当せず

## 10. 安定度および反応度

### 10.1 反応度

データがありません

### 10.2 化学安定性

通常の使用状態では安定。

### 10.3 危険反応の可能性

通常の使用状態では影響はありません。

### 10.4 避けるべき条件

データがありません

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 10.5 不適合物質

データがありません

#### 10.6 危険な分解生成物

通常の保管および使用中には、危険な分解生成物は形成されません。

### 11. 毒性情報

#### 11.1 毒性効果情報

急性毒性：	データがありません
炎症：	データがありません
腐食性：	データがありません
感作：	データがありません
反復投与毒性：	データがありません
発癌性：	データがありません
突然変異性：	データがありません
特定標的臓器毒性 (STOT) - 単回曝露：	データがありません
STOT - 反復曝露：	データがありません
吸引の危険：	データがありません
生殖毒性：	データがありません

#### 曝露可能経路に関する情報

データがありません

#### 物理的、化学的特性および毒性特性に関連する症状

眼への影響：	データがありません
皮膚への影響：	データがありません
飲み込みによる影響 / 口腔への影響：	データがありません
吸入による影響：	データがありません

#### 遅発性、急性効果ならびに短期および長曝露後における慢性効果

データがありません

#### その他の情報

データがありません



## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 12. 環境情報

生態系被害の発生は報告されていません。また、通常の使用状態では、生態系への被害は予想されません。

##### 12.1 毒性

データがありません

##### 12.2 残存性および分解性

データがありません

##### 12.3 生体内蓄積能

データがありません

##### 12.4 土壌中における流動性

データがありません

##### 12.5 PBT および vPvB 評価結果

PBT: 該当せず

vPvB: 該当せず

##### 12.6 その他の悪影響

悪影響は報告されていません。

#### 13. 廃棄時の注意

この製品は、欧州廃棄物カタログ (EWC) 番号 16 03 06 により危険廃棄物として分類されています。

##### 13.1 廃棄物の取り扱い方法

製品： 廃棄冷却液の発生を防止するか、または最小限に抑えるようにしてください。空の容器またはその裏張りには、製品の残留物が多少存在します。この製品およびその容器は、安全な方法で廃棄する必要があります。  
製品の残りおよびリサイクルできない冷却液は、免許を受けた産業廃棄物処理業者を通して廃棄するようにしてください。適用されるすべての環境保護、廃棄物に関する規制および各自治体が定める条件に従って冷却液を廃棄してください。

容器： 廃棄物は出来るだけ発生させないようにするか、または最小限に抑えるようにしてください。容器は再利用する必要があります。焼却または埋め立ては、リサイクルできない場合に限り行うようにしてください。



## 安全データシート (SDS)

製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

### 14. 輸送情報

#### 14.1 U.N. 番号

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

#### 14.2 UN 正式船舶名

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

#### 14.3 輸送における危険物クラス

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

#### 14.4 包装等級

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

#### 14.5 環境に対する危険

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

#### 14.6 使用者向け特別予防措置

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

#### 14.7 MARPOL 73/78 の Annex II および IBC コードに準拠するバルク輸送

該当せず

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 15. 規制法令情報

##### 15.1 物質または混合物に対する安全、健康および環境に関する規制 / 法令

###### 欧州

この製品は、原材料および混合物の分類、表示および包装に関する EU 規則 No 1907/2006 (REACH) に従って分類されています。

供給用として危険物質に区分：いいえ

ドイツ連邦水質管理法水質汚染クラス - WGK 1

###### 米国

この製品に含まれるすべての物質は、米国有害物質規制法 (TSCA) によって規制されています。

SARA TITLE III - 313 章 サプライヤー情報：

この製品は、1986 年緊急対処計画および地域住民の知る権利法 (EPCRA) 第 313 条および 40 CFR パート 372 の報告義務における有害化学物質を含んでいません。

カリフォルニア Proposition 65: この製品は、カリフォルニア州において確認されている癌または生殖毒性を引き起こす化学物質を含んでいません。

###### カナダ

WHMIS 分類：該当せず

この製品のすべての原材料はカナダ DSL に記載されています。

##### 15.2 化学品安全評価

データがありません

#### 16. その他の情報

この SDS は、ANSI Z400.1、化学物質の登録、評価、認可 (REACH) と制限に関する規則 (EC) No 1907/2006 (規則 No 453/2010 において改正)、ならびに化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) に基づいています。

##### 16.1 省略した説明および表現に関する全文

セーフティフレーズ S37 - 適切な手袋を着用してください

##### 16.2 NFPA / HMIS 危険コード

NFPA 危険コード		HMIS 危険コード		評価システム
健康	データがありません	健康	データがありません	0 = 危険なし
燃えやすさ	データがありません	燃えやすさ	データがありません	1 = やや危険
不安程度	データがありません	反応度	データがありません	2 = 中程度の危険
				3 = かなり危険
				4 = 極めて危険

## 安全データシート (SDS)

### 製品名：冷却液 - EDWARDS DRYSTAR 2

#### 16.3 このデータシートの準拠情報

- Alpha Alent plc “Drystar 2 0.9 Ltr” 安全データシート、第 1 版、発行日：2013 年 4 月 17 日。

#### 16.4 用語集

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議；ADR - 陸路による危険物品の国際輸送に関する欧州協定；ANSI - 米国規格協会；Canadian TDG - カナダ危険物輸送規則；CAS - 化学情報検索サービス機関；Chemtrec - 化学物質輸送緊急センター（米国）；DSL - 国内物質リスト；EC - 当量濃度；EH40 (UK) - HSE ガイダンスノート EH40 職業曝露限度；EPCRA - 緊急対処計画および地域住民の知る権利法；GHS - 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム；HMIS - 危険有害性情報システム；IATA - 国際航空運送協会；IMDG - 国際海上危険物規則；LC - 致死濃度；LD - 致死量；NFPA - 全国防火協会；OSHA - 米労働省職業安全衛生管理局；PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性（物質）；vPvB - 高残留性・高蓄積性（物質）；PEL - 許容曝露限界値；RID - 鉄道による危険物品の国際輸送に関する欧州協定；SARA (Title III) - スーパーファンド改正・再承認法；SARA 313 - スーパーファンド改正・再承認法第 313 条；SCBA - 自給式呼吸装置；STEL - 短時間曝露限界；TLV - 許容濃度；TSCA - 有害物質規制法 94-469；TWA - 時間加重平均；US DOT - 米国運輸省；WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

#### 16.5 改訂：

2010 年 6 月 - データシートは、最新の規制情報の反映のため改訂されました。

2011 年 11 月 - データシートは、最新のサプライヤー安全情報の反映のため改訂されました。

2012 年 11 月 - 欧州および米国地域のお問い合わせ詳細情報は更新されました。

2013 年 7 月 - 規則 (EC) No 1907/2006 (453/2010 において改正) および GHS に準拠する目的で更新されました。

2013 年 12 月 - グローバルフォーマット変更。

2016 年 1 月 - お問い合わせ詳細情報は更新されました。レビューシオン日を修正しないで二年一回の SDS レビュー日を保留します。

このデータシート中の情報および推奨情報の正確性には万全を期していますが、ご使用前には物質がお客様のご使用目的に合っているか確認することを推奨します。このデータシート中の情報はメーカーのデータにより修正されます。この情報の正確性はメーカーの責任事項となります。エドワーズでは、このデータシートの使用から生じた結果に基づく損害、またはこのデータシートの信頼性について一切の責任を負いません。